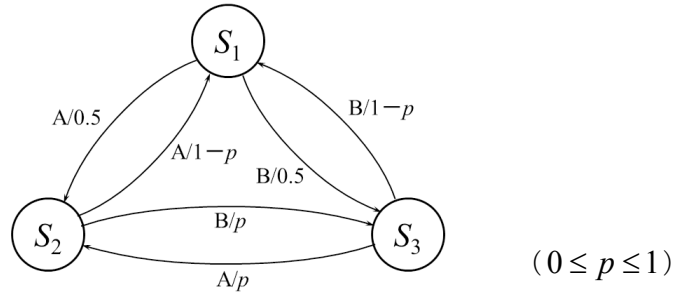


**問題 3B** 下図のマルコフ情報源  $S$  について以下の問いに答えよ。



**設問 1**  $S$  が正規マルコフ情報源であるための、 $p$  に関する必要十分条件を示せ。

**設問 2**  $S$  が正規マルコフ情報源であるとき、その 1 情報源記号あたりの 1 次エントロピー  $H_1(S)$  とエントロピー  $H(S)$  の値を求めよ。ただし、 $H(S) = \lim_{n \rightarrow \infty} H_n(S)$  である。

**設問 3**  $S$  が正規マルコフ情報源であるとき、 $p$  と  $H(S)$  の関係を、 $p$  を横軸、 $H(S)$  を縦軸とする 2 次元平面上に表せ。また、 $H(S)$  の値を最大化する  $p$  の値を示せ。

**解答例**

設問 1 :

$$T = \begin{bmatrix} 0 & 0.5 & 0.5 \\ 1-p & 0 & p \\ 1-p & p & 0 \end{bmatrix}$$

$p=1$  なら  $S_1$  は過渡状態になってしまうから、 $p=1$  でないことが必要条件になる。

$p=0$  なら  $S_1$  は周期的になり、正規マルコフではなくなる。

$0 < p < 1$  ならば、

$$U = \begin{bmatrix} 0 & 1 & 1 \\ 1 & 0 & 1 \\ 1 & 1 & 0 \end{bmatrix}, U^2 = \begin{bmatrix} 2 & 1 & 1 \\ 1 & 2 & 1 \\ 1 & 1 & 2 \end{bmatrix}$$

なので、正規マルコフである。

⇒  $p=0$  ではなく、 $p=1$  でもない。あるいは、 $0 < p < 1$

設問 2 : 正規マルコフであるので、 $P(S_i) = w_i$  ( $i=1,2,3$ ) と置いて、定常状態に関する方程式 :

$$\begin{cases} (w_1, w_2, w_3) \cdot T = (w_1, w_2, w_3) \\ w_1 + w_2 + w_3 = 1 \end{cases} \begin{bmatrix} 0 & 0.5 & 0.5 \\ 1-p & 0 & p \\ 1-p & p & 0 \end{bmatrix} = (w_1, w_2, w_3)$$

を解いて、定常状態を求める。

$$\begin{cases} (1-p)w_2 + (1-p)w_3 = w_1 \\ 0.5w_1 + pw_3 = w_2 \\ w_1 + w_2 + w_3 = 1 \end{cases}$$

を解くと,

$$\begin{cases} w_1 = \frac{1-p^2}{2+p-p^2} = \frac{1-p}{2-p} \\ w_2 = \frac{0.5}{2-p} \\ w_3 = \frac{0.5}{2-p} \end{cases}$$

となる. 従って,

$$P(A) = \frac{0.5(1-p)}{2-p} + \frac{(1-p) \cdot 0.5}{2-p} + \frac{p \cdot 0.5}{2-p} = \frac{1-0.5p}{2-p} = 0.5$$

$$P(B) = 0.5$$

ゆえに,  $H_1(S) = \mathcal{H}(1) = 1$

また,

$$H(S) = \frac{1-p}{2-p} + \frac{0.5}{2-p} \mathcal{H}(p) + \frac{0.5}{2-p} \mathcal{H}(p) = \frac{1-p}{2-p} + \frac{\mathcal{H}(p)}{2-p}$$

設問 3 :  $H(S)$ の最大値を与える  $p$  の値の計算 :

$$\frac{dH(S)}{dp} = \frac{d}{dp} \left( \frac{1-p}{2-p} + \frac{\mathcal{H}(p)}{2-p} \right) = -\frac{1}{(2-p)^2} + \frac{\mathcal{H}(p)}{(2-p)^2} + \frac{\frac{d}{dp} \mathcal{H}(p)}{2-p}$$

である. よく見ると,  $p=1/2$  のとき,  $dH(S)/dp=0$  であることがわかるのだが, 計算で導いてみよう.  
まず,

$$\begin{aligned} \frac{d}{dp} \mathcal{H}(p) &= -\frac{d}{dp} (p \log_2 p + (1-p) \log_2 (1-p)) \\ &= -\frac{1}{\ln 2} \frac{d}{dp} (p \ln p + (1-p) \ln(1-p)) \\ &= -\frac{1}{\ln 2} (\ln p + 1 - \ln(1-p) - 1) = -\frac{1}{\ln 2} \ln \frac{p}{1-p} = \log_2 \frac{1-p}{p} \end{aligned}$$

であるので,

$$\begin{aligned} \frac{dH(S)}{dp} &= \frac{d}{dp} \left( \frac{1-p}{2-p} + \frac{\mathcal{H}(p)}{2-p} \right) = -\frac{1}{(2-p)^2} - \frac{p \log_2 p + (1-p) \log_2 (1-p)}{(2-p)^2} + \frac{\log_2 (1-p) - \log_2 p}{2-p} \\ &= \frac{-1 - p \log_2 p - (1-p) \log_2 (1-p) + (2-p) \log_2 (1-p) - (2-p) \log_2 p}{(2-p)^2} = \frac{\log_2 \frac{1-p}{2p^2}}{(2-p)^2} \end{aligned}$$

従って,

$$\begin{aligned} 1-p &= 2p^2 \\ (2p-1)(p+1) &= 0 \end{aligned}$$

より,  $p=1/2$  のとき  $dH(S)/dp=0$  になることがわかる.

$p$  と  $H(S)$  の関係は次のようになる.

